

専門基礎分野 授業計画

授業科目及び時間数	公衆衛生学 I 1 単位 15 時間	
開講時期	2 年次 前期	
担当教員	川島美昭	
科目のねらい・到達目標		
公衆衛生の概念、特に自然環境・社会環境から影響を受ける人々の健康を理解し、そのことに関係する様々な政策や施策の実践の重要性を学ぶ。		
授業計画・内容・担当教員		
1 回目	公衆衛生の理念と理解 公衆衛生とはなにか・公衆衛生の歴史 健康の概念・健康の定義 プライマリヘルスケア・ヘルスプロモーション	講義
2 回目	公衆衛生の活動対象 ポピュレーションアプローチ・ハイリスクアプローチ 公衆衛生の仕組み 政策の展開・保健所と保健センター	講義
3 回目	集団の健康 人口・保健統計・死因・寿命 疫学的因果関係・分析疫学的手法・エビデンス	講義
4 回目	環境と健康 1 地球規模の環境と健康 地球温暖化・オゾン層の破壊・水質汚濁 大気汚染・アスベスト・土壌汚染・放射性物質	講義
5 回目	環境と健康 2 身のまわりの環境と健康 食品の安全確保対策・家庭用品の安全対策 室内環境・一般廃棄物・産業廃棄物・バリアフリー	講義
6 回目	感染症とその予防策 感染症の成立要因・感染症の予防・予防接種 感染症法・院内感染の予防・人獣共通感染症 食中毒	講義
7 回目	国際保健 国際保健の担い手・国際保健の共通目標	講義
8 回目	終了試験	
評価方法	筆記試験 100%	
受講生に対するメッセージ	授業はテキストとプリントを使用して進めます。あらかじめ、テキストを予習して臨んでください。また、健康・保健・環境などに関係するニュースなどが数多くメディアから発信されているので、その背景にある事柄も含めて興味を持って見聞きしてください。	
テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度② 公衆衛生 医学書院	
参考書		